

他社との『合同訓練会』開催される！

“技術を磨く”「ライバル」との交流！

第51回技能五輪全国大会に向けた訓練の一環として、ホンダエンジニアリング(栃木)さんのご協力により「抜き型」職種の全国大会参加企業有志による合同訓練会が開催されました。今回は、日ごろの訓練の成果を発揮し、五輪訓練3年目の佐藤大昂選手が参加12名中2位、佐藤正人選手が3位と上位入賞を果たすことが出来ました。

長島選手も初めての交流会見学にて大会の雰囲気を経験出来、また他社選手との交流は本番での緊張を和らげる効果もあります。各社の取り組み方法についても情報交換し、とても有意義な機会となりました。

技能五輪 抜き型職種

6 社合同競技会

2013年11月に開催される全国大会へ向けた訓練の一環として
競合他社を交えて抜き型職種ではEG初の合同競技会を開催します。

開催日程：2013年8月1日(木)

会場：Wing4 技能五輪ルーム

競技時間：9:00~16:15

(12:00-13:00は一時中断)

EG出場選手紹介

会場 ホンダエンジニアリング(株) 技能五輪室・・・栃木県芳賀町
参加 富士電機エフテック(2)、ホンダエンジニアリング(5)
本田技研浜松(1)、本田技研鈴鹿(1)、ミツバ(2)、セイコーエプソン(1) 計12名
競技 フライス加工は各社で実施し、仕上げ競技のみ
日程 7/31(工具搬入・開会式)、8/1(仕上げ競技)、8/2(採点・結果発表・閉会式)

「体験」を通して得られる「経験値」を大切

日ごろ技能五輪訓練にご支援賜りありがとうございます。
「抜き型」という職種は、フライス盤(機械加工)とヤスリによる手加工にて金型を作る競技です。全国大会本番は2日間、約10時間に渡り緊張した雰囲気の中で執り行われます。ライバル達、そして多くの観客が見守る中での競技においては、中々「普段通りに」という訳にもいきません。そのような状態でも冷静に淡々と工程を進めて行くには、やはり「経験」は重要です。今回のような他社との交流会も大切な機会です。トップを目指し「体」を鍛え「技」を磨くことは勿論重要ですが、日々の訓練の成果を結果として表すためには「心」が最終的なポイントになります。日ごろの五輪訓練も、是非皆様にご覧戴ければ幸いです。それが選手達の励ましになり、また「心」を鍛える素になると考えています。10月後半には全国大会模擬試験も実施予定ですので、多くの方々のご来場をお待ちしております。
(五輪指導員：中山)



2013五輪全国大会 11月18日~21日

21(木) 仕上げ競技
抜き型：茨城県ひたちなか市
(日立カーエンジニアリング)
全40職種
(メイン会場 幕張メッセ)

